

ひらかた☆ 学校図書館ニュース

枚方市立中央図書館
子ども・学校図書館支援グループ 電話050-7105-8103

さらに活用される学校図書館に！ — 学校司書たちのワークショップ



オリエンテーションの模擬授業



授業支援の交流

月1回の学校司書連絡会では、情報交換をはじめ、お互いのスキルアップのためにワークショップを取り入れています。

学校図書館をより活用してもらうために不可欠なオリエンテーションについて、小学校低学年・中学年・高学年、中学生の対象別にシナリオを作成しました。これまでそれぞれの学校司書たちが工夫してきたスキルやグッズを持ち寄り、子どもたちの興味や関心、発達段階に応じたものにする話し合いができ、今後の学校図書館の利用案内に活かそうです。

1月の学校司書連絡会では、授業で行ったアニメーション（読みの発達段階にそって遊びの要素を取り入れたもの）について実演してもらいました。

また、教育指導課の指導主事から「学習指導要領と単元のつながりについて学ぶ—授業支援に役立てるために」の講義を聞いた後、実際の授業では担当の先生とどのように打ち合わせをして、どんな資料を準備したか、用意した資料は適切だったか、今後さらに活かすためにはどうすればよいか等、資料を手に取りながら話し合いました。

さまざまな情報があふれる今、情報活用能力を育むためにも、学校図書館とICT活用の両方を活かした授業の支援に努めていきます。

Googleドライブを活用した各校の学校図書館の特集や展示の様子の交流



読書活動の推進
「ヨムヨムの木」(津田小)



ビブリアバトル(図書委員会)で
紹介された本 (春日小)



「新聞を読もう！本でふかめよう！」
新聞と本の紹介 (禁野小)

もっと身近に！学校図書館 もっと豊かに！読書活動

発表します！ 「ひらかたの小中学生がえらぶおすすめ本投票 2022」

11月～12月にかけて募集した、2022年度の「ひらかたの小中学生がえらぶおすすめ本投票」の結果がまとまりました。総数1730票。一番たくさん応募してくれたのは、小学校4年生の382票でした。ありがとうございました。

小学校は全学年を通してサバイバルシリーズ、高学年や中学生には、朝読書やちょっとした時間にも読むことができる「5分後に意外な結末シリーズ」が人気でした。すべてを紹介しきれないのが残念ですが、思わず読みたくなるおすすめ理由もたくさん書かれていました。

投票結果はまもなく学校にお知らせします。また、2月14日(火)～2月27日(月)まで、中央図書館1階美杉会グループエントランスホールにて、ひとあし早いさくらに模して展示しています。

枚方の小中学生が、今年度おすすめの本として選んだ本とその理由をぜひご覧ください。



「第10回 こころをつたえよう！ ひらかた朗読大会」



端田先生の講評



作品の展示



受賞者の発表の様子

11月20日に開催した朗読大会では、小中学生13人が国語の教科書から選んだ作品をしっかりと声で朗読してくれました。

関西朗読家クラブ代表の端田宏三先生からは、一人ひとりのよかったところをはじめ、朗読で心を伝えるために大切なポイントを教えていただきました。

アンケートには「のびのびと表現されて表情や声色と、聞いていてすばらしかった」「来年もぜひ」という声がありました。

12月18日、応募作品245点の力作の中から教育長賞をはじめとする受賞作品の表彰式がありました。

表彰の後、受賞者から作品について、調べるきっかけや複数資料の読み取りや実験、考察など、さまざまな苦労や工夫についての発表があり、調べる楽しさや喜びが伝わってきました。調べた事実を解釈し、つながる事象についてさらに調べることで新たな発見や共感が重なり、学びが深まります。

調べ学習コンクールは年々力作が増えています。